



教育目標 英知の風かおり 友愛の情ふかく 精励の志つねに

中野中学校だより

令和4年5月30日(月) 発行 第2号

『 運動会 』

校長 田代 雅規

運動会の起源は、明治7年に築地の海軍兵学校でイギリス人教官のもとで催された「競闘遊戯会」とされています。以後、学校教育が始まって間もない明治16年、勉強ばかりやっていると潤いがなくなるため多くの人々に見せる目的で現在の東京大学の前身となる東京大学予備校で実施された「運動会」へと続きます。

その運動会が学校行事として定着するのは、初代文部大臣の森有礼さんが、横浜の外国人租界地で行われた陸上競技大会を見物して、体育教育に有効と判断し、全国の小中学校で運動会を催すよう訓令を発したからです。しかし、当時の学校は、教育制度が定まったばかりで、運動場という施設もなく、困った学校関係者は、神社や寺の境内を借りて、運動会を開催することを考えました。場所を借りるためには、生徒がただ競争するだけでなく、地域の人々が参加できる競技を考える必要がありました。

そこで考え出された種目が、どんな人でも楽しめる「パン喰い競争」や「大玉転がし」でした。さらに、神社やお寺でイベントを行うなら夏祭りや秋祭りも一緒に実施しようということになり、中央にやぐらを組み、盆踊りや豊年満作踊りなども運動会で行われました。これがフォークダンスにつながったと言われています。つまり、運動会は、参加するすべての人々のための楽しいお祭りだったようです。また、運動会の会場が学校や家から離れている場合も多いということもあって、遠足の要素も入りお弁当をつかって、家族で食べるという習慣ができたと言われています。昨今の日本の運動会は、個人競技の他に開会式での行進や組体操、騎馬戦といった団体種目も多く取り入れられていますが、海外では、チームプレーが必要なスポーツを除き、生徒全員が一丸となって1つのことを成し遂げるといふ行事はあまり行われていないようです。



そのため、海外の人から見た日本の運動会には、「協調と和を大切にしている日本らしい」「整った列や行進が美しい」という意見や「学校の授業の中で、全体練習に時間を費やす意味があるのか」という様々な意見もあるようです。人々を楽しませるためにみんなで参加できる種目を考え行われてきた運動会が、時代とともにずいぶん変わってきました。競技会的な種目も多くなってきました。しかし、大切なことは、明治時代に考えた「運動会に参加するみんなが楽しむためにはどうすれば良いか」ということなのではないでしょうか。

まだまだ続くコロナ禍の中で、中野中では今まで行ってきた運動会が実施できないため、5月19日(木)、20日(金)、21日(土)に学年別を実施しました。3年生の実行委員が考えた種目の中からアンケートを取り、安全で密にならない種目を生徒と教員で考え、全学年で実施しました。

中には、「三角綱引き」や「中野中ボールアスロン」という種目もありました。綱引きの縄をつないで、正三角形にして、3クラス同時に引き合ったり、2人1組で背中合わせでバランスボールを運び、担任の先生に投げ、つないでいったりする種目でした。腰につけたフラッグを取り合ったり、3色同時の玉入れがあったり、走るのが速い人だけでなく、誰もが協力して楽しめる新しい種目がたくさんありました。

「全員リレー」や「8の字跳び」も学年での3クラス対抗ではなく、全学年の9クラスでの対抗戦にしました。「全員リレー」は39人の総合タイムで3年生が見事優勝しました。「8の字跳び」は、1年生が最高回数を跳びました。これも、新しい方法で、みんな練習から楽しそうに取り組んでいました。

運動会実施後に行った生徒アンケートには、「今年の中野中の運動会は楽しかった」という意見が、全体で96%以上ありました。今年は、中野中10周年の記念となる運動会でした。今までの歴史を変える最高の運動会ができて、中野中の生徒の素晴らしさを感じました。

運動会の保護者アンケート

コロナ禍のため、学年別の実施としました。特に2年生は、当初は17日（火）に実施予定でしたが、雨のために20日（金）に延期しての実施となりました。平日にもかかわらず、延べ437人の保護者の方に参観していただきました。また、保護者のボランティアの方には、連日運動会の様子を撮影していただきました。本当に忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。

撮影していただいた運動会の動画は、Google Classroom を活用して配信します。また、今回は運動会のスナップ写真も初めて Web での販売としました。Web での販売が分からない場合には、学校にご連絡ください。（別途、通知します）

■保護者アンケートの主な意見

○全員参加のものや、必ず何か参加できて良かったです。

3年生主体で進行しているところが良かったです。2年後、今の3年生のようになっていますように（1年）

○小学校にはなかった種目がたくさんあり、とても楽しく参観させていただきました。子供たちの一生懸命な姿を見ることができ、コロナ禍での開催に感謝しています。充実した時間をありがとうございました。（1年）

○小学校の運動会と一味も二味も違い、とても楽しいものでした。運動が得意でなくても楽しめるプログラムが多く、微笑ましい場面や思わず笑ってしまう場面、感動する場面など参観している私たちも大満足の運動会でした。

ありがとうございました。（1年）

○色別対抗や全学年での対抗の競技もあるので、学年別の開催が終わっている学年の得点を点数版に表示してあると、一層盛り上がったと思います。実施日は違って、みんなで実施している感がより出たと思います。（2年）

○3年生のボランティアがとても頑張っていて良かったです。仕事で一部しか見られませんが、子どもたちの思い出に残る運動会ができて本当に良かったです。（2年）

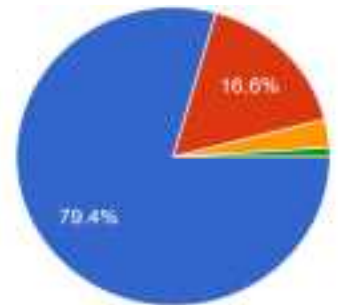
○2年ぶりの参観が可能ということでとても楽しみにしていました。当日はいろんな保護者の方とお話もできてやはり人と会うことの大切さを痛感しました。子どもたちを見てもお友達とのかかわり方、接し方、微笑ましく見ていました。応援は思わず声を出してしまいました。子どもたちの真剣勝負に感動して涙を流してしまいました。やはり、行事参観はいいです。本当に素敵な運動会をありがとうございました。（2年）

○全種目とも楽しめる工夫が凝らしており、生徒も先生も一緒に楽しんでいるのが伝わってきました。クラスで団結して気合を入れている姿や、競技を応援しているところなど最後の運動会らしく感動的でした。鈴木先生の青タイツに生徒たちが盛り上がっていたのが印象的でした。（3年）

○久しぶりの運動会で忘れていた日常を少し感じられてとても幸せでした。学校から配信された写真は、どれも子どもたちや学校の様子に分かってとても良いです。いろいろと忙しい中、ありがとうございました。（3年）

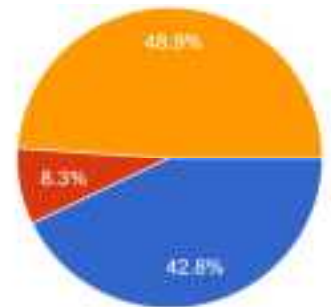
運動会は楽しく充実していましたか？

● そう思う
● ややそう思う
● ややそう思わない
● そう思わない



来年度も同じような状況下での運動会の場合、どのような行い方が良いですか？

● 学年別+全校
● 学年別
● 全校運動会



※アンケートへのご協力ありがとうございました。来年の運動会は、どのような状況になっているか分かりませんが、今年の生徒のアンケートの結果や保護者の皆様からいただいたご意見を参考にしながら、また生徒が楽しめる運動会を実施していきます。

中野中開校 10 周年記念運動会・2022

コロナ禍の中ではありましたが、中野中では今までにない新しい種目での運動会を実施しました。1年生は、5月19日(木)、2年生は、20日(金)、3年生は、21日(土)に行いました。3学年の色別対抗戦で行い、各学年のA組の赤組が色別優勝をしました。最終日には、3年生のダンスや色別の選手種目、最後には各学級の代表選手のリレーを行いました。最終種目の前に雨が強くなり、最後のリレーは開校以来初めて、ベランダから応援しました。



全員リレー

全員リレーは、1年生から3年生までの全クラスの対抗戦としました。人数を39人でそろえて、合計のタイムレースとしました。練習では、2年生が最高タイムでしたが、本番では3年A組が7分台の好記録で優勝しました。

学年ごとに体育祭を実施したために、開会式は16日(月)に体育館で3年生全員が参加して、実施されました。他の生徒は、動画配信された開会式の様子を教室で見ることになりました。開会式を別の日に実施することも、新しい取組でしたが、オリンピックの雰囲気でした。

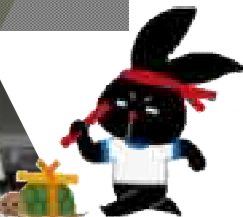
ベランダからの大応援

リレー前に雨が急に強くなったため、全員教室に入りました。その後、雨が上がり、全員ベランダでの応援となりました。最後の選抜リレーは大観衆の中で走りました。

最後の応援

中野ポールアスロン

中野中で考えた新しい競技でした。クイズを解いて、正解した人から大きなボールを選びます。最後は、コーンを使い一人で運び、次は、棒を使って2人で運び、次は3人で運び、最後は4人で4人5脚でゴールします。最後に大逆転もあり楽しい競技でした。



2022

中野中運動会

3年生全員のダンス

戮力協心 (りくりょくきょうしん)

3年生全員で、ダンスを披露しました。みんな楽しそうに踊っていて、1・2年生や保護者の方からも大きな拍手がありました。

大玉送りリレー

8の字跳びは、一人ずつ順番に8の字を描くように縄を跳んでいく競技です。昼休みに練習したクラスもあり、どのクラスも上手に跳んでいました。特に、1年B組は、1分30秒の間で最高150回跳んで2・3年生を超える記録をつくりました。

お邪魔玉入れは、小学校時代に行った玉入れを進化させた競技で、各クラスの代表が長いラケットを持って、玉が入るのを邪魔して良いという競技です。一生懸命入らないように邪魔していましたが、玉はたくさん入りました。

ランニング綱引き&棒引き

全学年の共通種目で、バランスボールを二人で背中で運び、担任の先生の持つ大きなバケツに玉を入れて、順番に運んでいく競技でした。担任の先生も必死にボールをバケツでキャッチしていました。

しっぽとりゲーム

しっぽとりゲームは、1年生の学年種目で、腰につけたフラッグを取って、取った本数だけクイズのヒントをもらい、最終的にはクイズに正解したクラスが1位となるゲームでした。みんな協力してクイズを解いていました。楽しいゲームでした。

お邪魔玉入れ

選抜リレー

3学年の学年種目では綱引きをするだけでなく、校庭を1周してから綱引きに加わったり、他の棒を取り合い、点数で競い合います。綱引きが一番点数が高いため、綱引きに勝ったクラスが1位になりました。

三角綱引き

やっぱり、運動会の最後は、各クラスの代表選手による選抜リレーでした。生徒のアンケートでもクラス対抗で最後にやりたいという希望が強く、全員の応援の中で最後に実施しました。全学年の生徒の応援がすごい盛り上がりでした。

<実行委員長> 3年 角田 響 君

今年の運動会は「楽しむ」ことを目的とした運動会で、個人の能力で勝敗がつくのではなく、運なども関係して、見ている人も自然に笑顔になる種目ばかりでした。実行委員会として新しい種目を検討して、貴重な経験ができました。ゼロから作った種目もあり「こういう内容だったら楽しいかな」「このルールだったら皆にフェアかな」と意見を交わし、自分自身も大きく成長できた行事でした。この特別な運動会が成功に終わり、協力してくれたみんなに感謝しています。

ボランティア3年生

